



## 2024年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(非連結)

2024年2月14日

上場会社名 株式会社中央製作所

上場取引所 名

コード番号 6846 URL <http://www.chuo-seisakusho.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 後藤 邦之

問合せ先責任者 (役職名) 総務部長 (氏名) 服部 光生

TEL 052-821-6166

四半期報告書提出予定日 2024年2月14日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年3月期第3四半期の業績(2023年4月1日～2023年12月31日)

#### (1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第3四半期	2,545		43		38		48	
2023年3月期第3四半期								

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第3四半期	62.58	
2023年3月期第3四半期		

(注)当社は2023年3月期第3四半期は連結業績を開示しておりましたが、2023年3月期第4四半期より非連結での業績を開示しております。そのため、2023年3月期第3四半期の経営成績(累計)及び対前年同四半期増減率については記載していません。

#### (2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率
	百万円	%	百万円	%	%
2024年3月期第3四半期	4,922		1,934		39.3
2023年3月期	4,306		1,950		45.3

(参考)自己資本 2024年3月期第3四半期 1,934百万円 2023年3月期 1,950百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期		0.00		0.00	0.00
2024年3月期		0.00			
2024年3月期(予想)				20.00	20.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2024年3月期の業績予想(2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,000	28.0	65		65		30		38.82

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年3月期3Q	784,300 株	2023年3月期	784,300 株
期末自己株式数	2024年3月期3Q	11,565 株	2023年3月期	11,445 株
期中平均株式数(四半期累計)	2024年3月期3Q	772,800 株	2023年3月期3Q	773,073 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
3. その他	7
(1) 生産実績	7
(2) 受注実績	7
(3) 販売実績	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当社の2023年3月期第3四半期は連結業績を開示しておりましたが、連結対象の子会社がなくなったため、2023年3月期第4四半期より非連結での業績を開示しております。そのため、前年同四半期との比較は行っておりません。

当第3四半期累計期間における我が国経済は、インバウンド需要の回復などによる宿泊・飲食サービスの好調や幅広い業種における製品・サービスへの価格転嫁の進展などを受け、企業の景況感は改善しました。一方、国際情勢はロシアのウクライナ侵攻に加えて、中東における紛争など地政学的なリスクも顕在化しており、世界経済の先行きについても不透明感が増す状況にありました。

当社を取り巻く環境は、国内経済の需要の回復が進む中で、受注高としては一定限回復しましたが、電気機械や一般機械など外需依存度の高い業種を中心に、投資を抑制する動きがありました。また銅材や鋼材のコストの高止まりに加えて、部材や外注加工費の値上がり収益を圧迫する状況が続いておりました。

このような状況の中で、当社は製品納期の厳守とコスト管理を徹底することに努めてまいりましたが、部材の長納期化等の影響によって売上高が伸び悩んだことから、当第3四半期累計期間の受注高は3,912百万円、売上高は2,545百万円となりました。損益については、営業損失43百万円、経常損失38百万円、四半期純損失48百万円の計上となりました。

今後、人手不足や賃上げ要求を背景に、生産性改善に向けた省人化投資が見込まれるほか、デジタル化投資、カーボンニュートラルの実現に向けた設備更新など、国内製造業の設備投資は回復基調にあると判断しております。こうしたニーズに対する的確な提案営業を行い、受注・売上の確保に努めてまいります。

以下主なセグメントの業績についてご説明申し上げます。

#### (電源機器)

電源機器につきましては、電池業界、自動車関連業界ならびに電子部品業界などを中心に、様々なニーズにお応えすることにより受注確保に取り組んでまいりました。その結果、受注高は1,042百万円、売上高は727百万円となりました。

今後につきましては、カーボンニュートラルの実現に寄与する高効率電源などの製品の拡販、水素生成をはじめとする新用途での当社電源機器のPRにも注力して受注・売上の確保に努めてまいります。

#### (表面処理装置)

表面処理装置につきましては、自動車関連業界、電子部品業界などを中心に、新規・更新需要および既存装置の改修需要の掘り起こしに注力してまいりました。その結果、受注高は2,184百万円、売上高は1,044百万円となりました。

今後につきましては、引き続き新規・更新提案及びIoT技術を活用した予防保全システムであるCCCS-M(当社商品名)の提案および既存装置の改修提案により、受注・売上の確保に努めてまいります。

#### (電気溶接機)

電気溶接機につきましては、国内市場においては自動車関連業界、鋼製家具業界などを中心に、新規・更新需要の掘り起こしに注力してまいりました。また、海外市場においては海外代理店との連携を密にして、電子部品業界を中心とした拡販に努めてまいりました。その結果、受注高は467百万円、売上高は446百万円となりました。

今後につきましては、コンデンサ溶接機のモデルチェンジなどを進め、多様化する溶接ニーズにお応えすることで受注・売上の確保に努めてまいります。

## (2) 財政状態に関する説明

### (資産)

流動資産は、前事業年度末に比べて15.1%増加し3,895百万円となりました。これは、主として受取手形及び売掛金が159百万円減少したものの、仕掛品が456百万円、電子記録債権が267百万円増加したことなどによります。

固定資産は、前事業年度末に比べて11.5%増加し1,026百万円となりました。

この結果、総資産は、前事業年度末に比べて14.3%増加し4,922百万円となりました。

### (負債)

流動負債は、前事業年度末に比べて33.2%増加し2,541百万円となりました。これは、主として支払手形及び買掛金が420百万円減少したものの、契約負債が531百万円、電子記録債務が523百万円増加したことなどによります。

固定負債は、前事業年度末に比べて0.1%減少し447百万円となりました。

この結果、負債合計は、前事業年度末に比べて26.9%増加し2,988百万円となりました。

### (純資産)

純資産合計は、前事業年度末に比べて0.9%減少し1,934百万円となりました。

## (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年5月15日に公表いたしました業績予想値に変更はありません。

記載の業績予想数値につきましては、本資料の発表日現在において当社が入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づき作成したものであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績は今後様々な要因により業績予想とは異なる可能性があります。実際の業績に与え得る重要な要因には、当社の事業を取り巻く経済環境、市場動向等が考えられます。

## 2. 四半期財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2023年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,129,060	1,033,430
受取手形及び売掛金	829,326	669,949
電子記録債権	338,036	605,373
商品及び製品	99,818	143,725
仕掛品	739,745	1,196,724
原材料及び貯蔵品	171,908	193,312
その他	78,522	53,546
貸倒引当金	△300	△300
流動資産合計	3,386,118	3,895,761
固定資産		
有形固定資産	283,244	320,022
無形固定資産	55,429	42,464
投資その他の資産		
その他	582,759	665,068
貸倒引当金	△935	△811
投資その他の資産合計	581,823	664,257
固定資産合計	920,498	1,026,743
資産合計	4,306,616	4,922,505
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	629,173	208,532
電子記録債務	-	523,364
短期借入金	740,000	740,000
1年内返済予定の長期借入金	40,000	-
未払法人税等	6,152	5,926
契約負債	284,650	815,804
その他	208,110	247,521
流動負債合計	1,908,086	2,541,150
固定負債		
退職給付引当金	238,604	214,407
その他	208,950	232,757
固定負債合計	447,554	447,164
負債合計	2,355,641	2,988,314
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	503,000	503,000
資本剰余金	225,585	225,585
利益剰余金	1,100,646	1,052,284
自己株式	△16,881	△17,025
株主資本合計	1,812,350	1,763,844
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	138,624	170,346
評価・換算差額等合計	138,624	170,346
純資産合計	1,950,975	1,934,190
負債純資産合計	4,306,616	4,922,505

## (2) 四半期損益計算書

第3四半期累計期間

(単位:千円)

	当第3四半期累計期間 (自2023年4月1日 至2023年12月31日)
売上高	2,545,532
売上原価	1,959,638
売上総利益	585,894
販売費及び一般管理費	629,737
営業損失(△)	△43,843
営業外収益	
受取利息	3
受取配当金	5,835
その他	3,993
営業外収益合計	9,832
営業外費用	
支払利息	4,538
為替差損	259
その他	3
営業外費用合計	4,801
経常損失(△)	△38,813
特別利益	
固定資産売却益	3,799
特別利益合計	3,799
特別損失	
固定資産処分損	2
特別損失合計	2
税引前四半期純損失(△)	△35,016
法人税、住民税及び事業税	1,408
法人税等調整額	11,937
法人税等合計	13,345
四半期純損失(△)	△48,361

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。



## 3. その他

## (1) 生産、受注及び販売の状況

当社の2023年3月期第3四半期は連結業績を開示しておりましたが、連結対象の子会社がなくなったため、2023年3月期第4四半期より非連結での業績を開示しております。そのため、前年同四半期との比較は行っておりません。

## (1) 生産実績

当第3四半期累計年度における生産実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	生産高(千円)	前年同四半期比(%)
電源機器	1,284,742	—
表面処理装置	1,196,618	—
電気溶接機	483,792	—
その他	295,494	—
合計	3,260,647	—

(注) 金額は、販売価格によっております。

## (2) 受注実績

当第3四半期累計年度における受注実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	受注高(千円)	前年同四半期比(%)	受注残高(千円)	前年同四半期比(%)
電源機器	1,042,148	—	1,256,692	—
表面処理装置	2,184,515	—	2,085,229	—
電気溶接機	467,522	—	177,730	—
その他	218,114	—	207,456	—
合計	3,912,301	—	3,727,109	—

## (3) 販売実績

当第3四半期累計年度における販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	販売高(千円)	前年同四半期比(%)
電源機器	727,139	—
表面処理装置	1,044,012	—
電気溶接機	446,785	—
その他	327,595	—
合計	2,545,532	—